

最初に確認（授業の流れ）

- ①課題カード（黄色）を見て、課題を知る。
- ②課題の答えを考える。
- ③課題カード（黄色）に課題の答えをまとめに書く。
- ④まとめを書いた課題カードのみを提出BOX 1 に提出する。
（授業開始20分後には、全員のカードを見れるようにします。）
- ⑤適用（赤色）に取り組む。

学びの真感★

MJカード

文学的文章『少年の日の思い出』単元のねらい

文学的文章を読む際の新しい視点を持つ



前回の問い

『なぜ僕は蝶を盗んだのだろうか？』に対して、

- エーミールに憎しみの気持ちを抱いていたから
- エーミールに嫉妬していたから腹いせにやった
- エーミールを恨んでいたから

と書いてくれた人が数人いました。

良い考えをありがとう！

確かに教科書の203Pに

「とにかく、あらゆる点で模範少年だった。そのため、僕は妬み、嘆賞しながら彼を憎んでいた。」

とありますね。僕がエーミールを妬み、憎んでいたことは確かです。

しかし、
もし「クジャクヤママユ」が憎きエーミールのものでなく、
他の友人のものであったら、僕はそれを盗まなかったと思いますか？

では改めて、
なぜ「僕」はエーミールの蝶を盗んだのだろうか？」
という問いについて考えてみましょう。

(直接打ち込むか、自分のノートに書いて、写真をとったものをのせる。)

課題の解決方法

①教科書（198P～211P）の本文をもう一度じっくり読み返してみる。

ヒント

僕がクジャクヤママユと対面し、それを眺めているシーン、盗みを犯したシーンに注目

適用

次回は問②「なぜ僕は自身の蝶を全て潰した？」について考えます。この準備！

蝶を潰す場面（210P）、僕はどんな風に蝶を潰したのか、動作化してみましょう。

動作化…物語の一場面を実際に劇のように
演じること



演じてみて…きっと蝶を潰すとき、怒りにまかせて乱暴に、ではなかったはず